



ひろげよう! まちづくりの輪 ～手と手をつなぐ大家族リレー～



まちづくり協議会で汗を流す方の、まちづくりへの参画のきっかけ、思いなどを紹介します。

翼まち協 竹内 一仁さんからバトンタッチ!

— 〇 高浜まち協 石川 定次 さん

(副理事長・夏まつり実行委員会委員長)



▲石川定次さん

◆今年が高浜小学校区で約40年ぶりに盆踊りが復活したそうですね。

平成20年度、高浜まちづくり協議会の設立準備委員会が立ち上がった時に、前年度の町内会長としてメンバーに入り、平成21年度にまち協が設立。それから早5年が経ちました。

会員の皆さんとの話し合いの中で、昔、高浜小学校で行われていた盆踊りを、40年ぶりに復活させて、地域の人々とのふれあい、絆を深め、そして3世代の交流を通して輪を広げたいという目的のもと、昨年9月に実行委員会を立ち上げました。

4町内会、PTA、子ども会、その他多くの団体の方々にもご協力いただき、8月10日、11日の2日間に「高浜まち協夏まつり」を実施することができました。延べ約2,000人と多くの方に来場いただき、盆踊りや各団体の出店の出物も大盛況でした。今後も、このイベントが続けられるよう、地域の皆さんのご協力をお願いしたいと思っています。



▲40年ぶりに復活した盆踊り

◆石川さんの「こんなまちにしていきたいな」を教えてください!

町内会や各種団体の皆さん、地域の企業の方と一しょに絆を深めるため、「夏まつり」や昨年度から始まった「親睦ソフトボール大会」などの活動をつうじて、地域のふれあいの場、3世代が集える場から災害に備えた地域の交流の場づくりができたらと考えています。

今後も、地域のみんで力を合わせて、活動を展開していきたいと思いで、皆さんのご協力をお願いいたします。



▲ヨーヨー釣りの出店

特派員2期生 任期の最終年度を迎え… 高浜まち協特派員からのメッセージ

■杉浦嘉彦チーフ 地域が行うこと、行政が行うこと、協働して行うことについて、お互いに課題を提起し、協議を進めながら「住んでよかった」というまちづくりのお手伝いできたことが、一番良かったと思います。任期はあっという間でしたが、これからも地域の方と大変なことも楽しいことも、いっしょに頑張ります。

■神谷直子特派員 特派員として活動に参加し、さまざまな経験や考え方に触れることができ、特に高小学区で復活した盆踊りに関わったことは、いい思い出です。多くの方がまち協の活動に参加し、輪が広がるよう、今後も地域に寄り添っていきたく思います。

■平川亮二特派員 主にわがまちグループの活動に参加しましたが、メンバーの地域に対する熱い想いを感じました。高浜まち協の活動を通じて、地域を大切にする重要性を学ぶとともに、地域の表情が見られたことが大変よい経験となりました。

■青山高弘特派員 まち協の方々の地元への熱い想いに触れることができました。私はあんしんグループ会議に参加していましたが、井野代司彦リーダーの巧みな話術により、いつも会議がスムーズに進行していたのが印象的でした。



▲左から平川亮二特派員、杉浦嘉彦チーフ、神谷直子特派員、青山高弘特派員

※まち協特派員…行政職員の所属部署に関係なく、チーフ1名(管理職)を含む4名の特派員により、小学校区ごとにチームを編成し、まちづくり協議会の会合への出席や活動のサポートなどを行います。任期は3年。